

第 52 回全日本実業団ハーフマラソン大会

【出場結果】

実施日 : 2月11日(日)

コース : 山口循環ハーフマラソンコース(維新みらいふスタジアム スタート・フィニッシュ)

出場者 : 坪井 響己

リザルト:

	坪 井 (新電元記録保持者)
タイム	1°03'20" セカンドベスト
順位	97位/217名

【レポート】

チームとしては今季予定していた駅伝も終わり、選手達はマラソンやロードレースの大会を目標に冬季練習を行っており、今回は山口県山口市で開催された第52回全日本実業団ハーフマラソン大会に坪井が出場しました。

昨年度の大会では、親崎、小林、坪井の3名が揃って1時間3分台の好記録をマークしている相性の良い大会ですが、坪井は年末に体調を崩してから膝の痛み等のアクシデントにより、調子を落としていたところから状態を戻し、1時間3分台を目標にレースに臨みました。

当日は、朝から小雨交じりの生憎の天候でしたが、風が無かったため、選手達は寒さを感じることもなく、まずまずの気象コンディションの中でレースをスタートさせました。



全国の強豪実業団選手達が積極的にレースを引っ張ります。

ハーフマラソンのコースは、前半の3～5 kmにかけて上り坂となり、10 km過ぎからは下り基調となるため、好タイムが出やすいコースで、坪井は序盤の10 kmを29分50秒で通過し、目標とする1時間3分台で走破するには、理想的なペースでレースを進めました。



目標とする1時間3分台を意識してペースを刻む坪井

坪井は、10 km通過後、表情は険しいものの足取りは軽く、1 km3分ペースを確実に刻んで、20 kmを1時間ちよつとのタイムで通過すると、そこから最後まで足取りは衰えず、自己記録に僅か2秒及びみませんでした。1時間3分20秒のセカンドベストでレースを終えました。



険しい表情ながらも1 km3分のリズムを崩さなかった坪井



復活の走りとなるセカンドベスト！おめでとう！！

【総評】

今回レースに出場した坪井は、年末に体調を崩してから、身体のバランスが崩れ、膝の違和感を抱えた状態でしたが、競技への高い気持ちを持ち続けて、練習を継続出来たことが、今回の好記録につながったのではないかと感じます。

次戦は、関口とともに、来週行われる青梅マラソン 30 kmの部に出場を予定しており、6位入賞を目指して、持ち前の積極的な走りを見せてくれることに期待しています。

まだまだ寒い日が続きますが、チーム一同、体調管理を第一にして日々のトレーニングに邁進して参ります。

引き続きまして、皆さまの温かいご声援を宜しくお願い致します。

以上